

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 KYB株式会社(カヤバ工業)  
コード番号 7242 URL <http://www.kyb.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 経理本部財務部長  
四半期報告書提出予定日 平成21年11月16日  
配当支払開始予定日 —

(氏名) 山本 悟  
(氏名) 荒川 均

TEL 03-3435-3541

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	110,143	△43.5	△2,938	—	△2,335	—	△1,898	—
21年3月期第2四半期	195,000	3.0	6,153	△36.8	6,221	△38.2	2,976	△41.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△8.68	—
21年3月期第2四半期	13.37	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	257,601	75,812	27.6	325.68
21年3月期	269,655	76,450	26.6	327.97

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 71,198百万円 21年3月期 71,700百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	3.50	—	0.00	3.50
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	237,000	△28.0	△1,000	—	100	—	△2,200	—	△10.06

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	222,984,315株	21年3月期	222,984,315株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	4,368,044株	21年3月期	4,364,589株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	218,619,166株	21年3月期第2四半期	222,629,880株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1.平成21年11月10日に公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。
- 2.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、在庫調整の進展や内需刺激策により景気悪化に底打ちの兆しや一部に持ち直しの傾向が見られるものの、失業率の高止まりも継続するなど、依然として厳しい状況が続いております。海外経済も、各国の景気刺激策にも助けられ最悪期を脱したとの観測はあるものの、欧米では雇用情勢の改善が見られないなど自律性に乏しく、新興国の景気も低調なまま推移しております。

このような環境のもと、当社グループの主要な需要先である自動車業界の生産台数（四輪車）は、海外では北米において景気低迷により半減、欧州においてもスクラップインセンティブ政策の効果は見られるものの減少しており、国内でも景気低迷による購買意欲の低下から前第2四半期連結累計期間に比べ33.5%の減少となりました。また、建設機械業界の出荷額は、中国など一部地域を除く世界的な景気後退による需要縮小と在庫調整の長期化により、前第2四半期連結累計期間に比べ62.5%の減少となりました。

このような厳しい状況のなか、当社グループは「グループ再編も含めた事業構造改革」と「現金を流出させないキャッシュ・フロー重視の経営」を重点方針として、生産・販売体制の再構築、総原価低減活動、付加価値製品の創出などに取り組んできましたが、生産および販売数量の大幅な落ち込みにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,101億円と前第2四半期連結累計期間に比べ43.5%の減収となりました。損益につきましては、大幅な売上高の減少に固定費圧縮が追いつかず、また、円高傾向も加わり、営業損益は前第2四半期連結累計期間に比べ90億92百万円減益の29億38百万円の損失、四半期純損益は同じく48億74百万円減益の18億98百万円の損失となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

以下の部門別売上高の分析は、外部顧客に対する売上高で表示しており、各セグメントの営業損益は、配賦不能営業費用控除・セグメント間取引消去前のものであります。

① 油圧製品

当セグメントは、油圧緩衝器と油圧機器から構成されております。

（油圧緩衝器）

四輪車用油圧緩衝器は、米国金融危機に端を発した世界規模での自動車不況により、前第2四半期連結累計期間に比べ大幅な減収となっております。二輪車用油圧緩衝器につきましても、特に主要な需要先である北米や欧州の景気低迷により大型車の輸出高が大きく落ち込み、前第2四半期連結累計期間に比べ半減しております。

（油圧機器）

建設機械向けを主とする産業用油圧機器は、金融危機以降の急激な建設機械需要の縮小に伴う在庫調整が長引き、国内や欧米のみならず、インフラ整備需要が旺盛な新興国向けも大きく落ち込んでおります。パワーステアリング製品を主とする四輪車用油圧機器につきましても、自動車不況により大幅な減収となっております。

以上の結果、当セグメントの売上高は1,063億円と、前第2四半期連結累計期間に比べ44.0%の減収となりました。営業損益は59百万円の損失となり、前第2四半期連結累計期間の営業利益96億37百万円に比べ96億96百万円の減益となっております。

② システム製品

コンクリートミキサー車を主とする特装車両は、公共工事の削減と景気後退による民間工事の縮小により、大幅な減収となりました。また、装置製品につきましても、免震装置・制震用製品などが低調に推移しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は38億円となりました。営業利益は1億74百万円となっております。

所在地別セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

当社グループの主力である四輪車用、二輪車用の各種機器および建設機械向けの産業用油圧機器が大幅に落ち込み、売上高は644億円と前第2四半期連結累計期間に比べ50.5%の減収となりました。

営業損益につきましては、固定費の低減や原材料価格の下落はあるものの大幅な売上高の減少により、また、円高傾向も加わり10億74百万円の損失となり、前第2四半期連結累計期間に比べ87億78百万円の減益となりました。

② 欧州

四輪車用油圧緩衝器は、各国の新車購入奨励策効果はあるものの自動車生産台数が大幅に減少し、また、補修用も東欧・ロシア圏への出荷高が大きく落ち込み、売上高は181億円と前第2四半期連結累計期間に比べ36.5%の減収となりました。

営業利益につきましては、原材料価格の下落やリストラ効果などにより1億27百万円と前第2四半期連結累計期間の2億69百万円の損失から改善しております。

③ 北米

四輪車用油圧緩衝器は、米系自動車メーカー破綻の影響も含めて自動車生産台数が落ち込んだ結果、売上高は116億円と前第2四半期連結累計期間に比べ27.5%の減収となりました。

営業利益につきましては、原材料価格の下落や人件費の圧縮などにより1億28百万円と前第2四半期連結累計期間の3億円の損失から改善しております。

④ その他の地域

アジア地域を主とする当セグメントは、中国で四輪車用油圧緩衝器は堅調に推移しましたが、東南アジアでの四輪車および二輪車用油圧緩衝器や、中東地域での補修市場向け油圧緩衝器が落ち込んだ結果、売上高は158億円と前第2四半期連結累計期間に比べ21.2%の減収となりました。

営業利益につきましては、2億69百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ1億1百万円の減益となっております。

なお、上記説明における各セグメントの売上高は、外部顧客に対するものであり、各セグメントの営業損益は、配賦不能営業費用控除・セグメント間取引消去前のものであります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態につきましては、総資産が2,576億円と前連結会計年度末に比べ120億円減少しております。流動資産は、現金及び預金が増加するも、短期貸付金やたな卸資産が減少し114億円の減少となりました。固定資産は、投資その他の資産が増加するも、設備投資抑制による有形固定資産の減少などにより微減となっております。

負債は、生産数量の縮小による支払手形及び買掛金や未払金の減少に伴い114億円減少し1,817億円となりました。純資産につきましては、その他有価証券評価差額金や為替換算調整勘定が増加するも当第2四半期純損失による利益剰余金の減少により、合計で6億円減少し758億円となっております。

自己資本比率は27.6%と、前連結会計年度末の26.6%から微増となっております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成21年11月10日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	31,428	18,521
受取手形及び売掛金	58,008	59,506
製品	14,475	16,791
仕掛品	13,639	14,820
原材料及び貯蔵品	7,951	7,952
繰延税金資産	3,081	3,361
短期貸付金	827	17,143
その他	6,433	9,088
貸倒引当金	△449	△311
流動資産合計	135,396	146,874
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	26,492	26,508
機械装置及び運搬具(純額)	44,405	46,851
土地	22,018	21,978
リース資産(純額)	633	888
建設仮勘定	4,232	4,416
その他(純額)	3,471	3,855
有形固定資産合計	101,254	104,498
無形固定資産		
のれん	70	90
ソフトウェア	114	112
その他	922	283
無形固定資産合計	1,107	486
投資その他の資産		
投資有価証券	11,355	10,277
繰延税金資産	7,008	5,616
その他	2,192	2,609
貸倒引当金	△712	△707
投資その他の資産合計	19,842	17,795
固定資産合計	122,205	122,780
資産合計	257,601	269,655

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	42,527	47,326
短期借入金	30,306	31,951
リース債務	201	186
未払金	5,946	8,056
未払法人税等	417	217
設備関係支払手形	1,021	1,535
製品保証引当金	4,068	4,515
役員賞与引当金	30	59
その他	8,526	9,512
流動負債合計	93,046	103,362
固定負債		
長期借入金	71,549	71,769
リース債務	451	482
再評価に係る繰延税金負債	4,512	4,512
退職給付引当金	10,649	11,125
役員退職慰労引当金	628	851
環境対策引当金	207	207
負ののれん	60	79
その他	683	812
固定負債合計	88,742	89,842
負債合計	181,789	193,204
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,113	19,113
資本剰余金	20,256	20,257
利益剰余金	31,157	33,055
自己株式	△988	△989
株主資本合計	69,538	71,437
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,266	763
繰延ヘッジ損益	7	48
土地再評価差額金	4,760	4,760
為替換算調整勘定	△4,375	△5,310
評価・換算差額等合計	1,659	262
少数株主持分	4,613	4,750
純資産合計	75,812	76,450
負債純資産合計	257,601	269,655

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	195,000	110,143
売上原価	165,858	96,590
売上総利益	29,142	13,553
販売費及び一般管理費	22,988	16,491
営業利益又は営業損失(△)	6,153	△2,938
営業外収益		
受取利息	126	81
受取配当金	134	156
為替差益	—	290
受取技術料	162	47
持分法による投資利益	321	261
助成金収入	—	630
その他	396	385
営業外収益合計	1,142	1,853
営業外費用		
支払利息	912	1,040
為替差損	75	—
その他	87	209
営業外費用合計	1,075	1,250
経常利益又は経常損失(△)	6,221	△2,335
特別利益		
固定資産売却益	34	14
貸倒引当金戻入額	50	23
保険解約戻金	—	173
特別利益合計	85	211
特別損失		
過年度損益修正損	—	366
固定資産処分損	220	221
減損損失	11	333
投資有価証券評価損	—	10
たな卸資産評価損	301	—
特別退職金	—	275
その他	0	—
特別損失合計	534	1,206
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	5,772	△3,329
法人税、住民税及び事業税	2,188	325
法人税等調整額	319	△1,591
法人税等合計	2,507	△1,266
少数株主利益又は少数株主損失(△)	288	△165
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,976	△1,898

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	5,772	△3,329
減価償却費	7,885	7,430
固定資産売却損益(△は益)	△34	△14
固定資産処分損益(△は益)	220	221
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	—	10
減損損失	11	333
のれん償却額	176	19
負ののれん償却額	△17	△18
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△22	145
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△756	△516
製品保証引当金の増減額(△は減少)	66	△425
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△57	△28
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△7	△220
受取利息及び受取配当金	△261	△237
保険解約損益(△は益)	—	△173
支払利息	912	1,040
持分法による投資損益(△は益)	△321	△261
売上債権の増減額(△は増加)	△2,463	1,819
たな卸資産の増減額(△は増加)	844	3,616
仕入債務の増減額(△は減少)	4,077	△5,050
未払金の増減額(△は減少)	△64	809
その他	516	△491
小計	16,473	4,678
利息及び配当金の受取額	495	181
利息の支払額	△908	△1,133
法人税等の支払額	△2,034	△296
法人税等の還付額	—	2,642
保険金の受取額	—	175
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,026	6,248
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,014	△747
定期預金の払戻による収入	858	1,137
有形固定資産の取得による支出	△12,506	△7,679
有形固定資産の売却による収入	108	194
投資有価証券の取得による支出	△140	△4
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△473	—
貸付けによる支出	△118	△772
貸付金の回収による収入	102	89
その他	△484	190
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,668	△7,592



(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	485	△2,274
リース債務の返済による支出	—	△75
長期借入れによる収入	1,648	2,069
長期借入金の返済による支出	△2,027	△2,051
社債の償還による支出	△40	△15
自己株式の取得による支出	△9	△1
自己株式の売却による収入	1	0
配当金の支払額	△779	—
少数株主への配当金の支払額	△164	△125
その他	△30	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△916	△2,473
現金及び現金同等物に係る換算差額	△166	72
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△724	△3,744
現金及び現金同等物の期首残高	20,073	34,272
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,348	30,528

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	油圧製品 (百万円)	システム製品 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	189,826	5,174	195,000	—	195,000
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	189	1,161	1,351	(1,351)	—
計	190,016	6,336	196,352	(1,351)	195,000
営業利益	9,637	306	9,943	(3,789)	6,153

当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	油圧製品 (百万円)	システム製品 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	106,312	3,831	110,143	—	110,143
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	83	450	534	(534)	—
計	106,396	4,282	110,678	(534)	110,143
営業利益(又は営業損失(△))	△59	174	114	(3,053)	△2,938

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は、製品の類似性から、主として各種車両に部品として装着される油圧緩衝器・油圧機器を中心とした油圧製品セグメントと、土木・建設、艦艇、製鉄、文化レジャー等に使用され、直接最終ユーザーに販売されるシステム製品セグメントに区分する方法によっております。

2. 各事業の主な製品

(1) 油圧製品……………ショックアブソーバ、サスペンションシステム、フロントフォーク、オイルクッションユニット、ステイダンパ、鉄道車両用オイルダンパ、衝突用緩衝器、フリーロック、ポンプ、モータ、シリンダ、バルブ、パワーステアリング、航空機用離着陸装置・同操舵装置・同制御装置・同緊急装置、電子機器

(2) システム製品……………コンクリートミキサー車、粉粒体運搬車、特殊機能車、シミュレータ、油圧システム、舞台機構、艦艇機器、トンネル掘削機、環境機器、耐震・防振用緩衝器

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

	日本 (百万円)	欧州 (百万円)	北米 (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	130,204	28,632	16,032	20,131	195,000	—	195,000
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,545	464	14	1,016	15,041	(15,041)	—
計	143,749	29,097	16,046	21,148	210,042	(15,041)	195,000
営業利益(又は営業損失(△))	7,704	△269	△300	1,970	9,104	(2,950)	6,153

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

	日本 (百万円)	欧州 (百万円)	北米 (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	64,479	18,191	11,616	15,856	110,143	—	110,143
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,461	317	2	1,057	10,838	(10,838)	—
計	73,940	18,508	11,619	16,913	120,982	(10,838)	110,143
営業利益(又は営業損失(△))	△1,074	127	128	269	△549	(2,388)	△2,938

(注) 1. 国または地域の区分方法

地域は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

欧州……………ドイツ、スペイン、フランス、イタリア、チェコ

北米……………米国

その他の地域……………台湾、タイ、中国、ベトナム、ブラジル、アラブ首長国連邦、メキシコ

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	東南アジア	東アジア	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高 (百万円)	10,449	13,403	22,758	33,681	7,210	87,503
II 連結売上高 (百万円)						195,000
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	5.3	6.9	11.7	17.3	3.7	44.9

当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	東南アジア	東アジア	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高 (百万円)	5,934	9,942	14,241	18,774	5,783	54,676
II 連結売上高 (百万円)						110,143
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	5.4	9.0	12.9	17.0	5.3	49.6

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する主な国または地域

(1) 東南アジア……インドネシア、マレーシア、タイ、ベトナム

(2) 東アジア……中国、台湾、韓国

(3) 北米……米国、カナダ

(4) 欧州……ドイツ、イギリス、スペイン、イタリア、フランス、チェコ、ロシア、ポーランド

(5) その他……メキシコ、ブラジル、アラブ首長国連邦

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

部門別売上高 (連結)

区 分	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		対前年同四半期比 (△印減)		前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)			売上高 (百万円)	構成比 (%)
油圧緩衝器	97,752	50.1	64,829	58.8	△32,922	△33.7	166,813	50.7
(四輪車用)	(74,311)	(38.1)	(51,363)	(46.6)	(△22,947)	(△30.9)	(123,384)	(37.5)
(二輪車用)	(15,468)	(7.9)	(8,689)	(7.9)	(△6,778)	(△43.8)	(29,790)	(9.1)
(その他)	(7,972)	(4.1)	(4,775)	(4.3)	(△3,196)	(△40.1)	(13,637)	(4.1)
油圧機器	92,074	47.2	41,483	37.7	△50,591	△54.9	150,551	45.7
(産業用)	(60,840)	(31.2)	(22,400)	(20.3)	(△38,440)	(△63.2)	(99,591)	(30.3)
(四輪車用)	(24,539)	(12.6)	(13,425)	(12.2)	(△11,114)	(△45.3)	(38,011)	(11.5)
(航空機用)	(2,968)	(1.5)	(3,052)	(2.8)	(84)	(2.8)	(6,004)	(1.8)
(その他)	(3,726)	(1.9)	(2,605)	(2.4)	(△1,120)	(△30.1)	(6,943)	(2.1)
システム製品	5,174	2.7	3,831	3.5	△1,342	△26.0	11,896	3.6
(特装車両)	(1,615)	(0.9)	(897)	(0.8)	(△717)	(△44.5)	(2,535)	(0.8)
(装置)	(3,558)	(1.8)	(2,934)	(2.7)	(△624)	(△17.6)	(9,361)	(2.8)
合 計	195,000	100.0	110,143	100.0	△84,857	△43.5	329,262	100.0